

火山噴火から身を守れ

焼岳噴火を想定して県内初の防災訓練

焼岳の噴火を想定した高山市火山噴火防災訓練が11月2日、奥飛驒温泉郷地域で行われ、地元町内会や消防団、岐阜地方気象台など33団体730人が参加し、情報収集や避難活動、ヘリコプターを使った観測など各種訓練をしました。

火山噴火を想定した訓練は県内で初めての取組みということもあり、参加者は真剣に取り組みました。

また当日は、「焼岳に見られる火山活動の特質とその予知について」と題して、火山噴火研究の第一人者である三宅康幸信州大学教授の講演会も開催。参加者は火山に対する理解を深めました。



ヘリコプターを使った観測訓練に参加した町内会のみなさん（奥飛驒温泉郷村上）

問合先 企画課
☎35-3131

叙勲

受章おめでとうございませす

11月3日に発令された叙勲で、市内では5人のみなさんが受章されました。受章者は次のとおりです。



みのたに たかし
藪谷 穆さん(76)
上之一町

旭日小綬章(産業振興功労)



ながせ かずお
長瀬一雄さん(74)
上野町

旭日単光章(土地改良事業功労)



まるやまたかし
丸山高司さん(66)
高根町中洞

瑞宝双光章(消防功労)



おおもとまさゆき
大溝政行さん(64)
山田町

瑞宝単光章(消防功労)



ならたにりょうへい
榎谷良平さん(77)
上之一町

瑞宝単光章(社会福祉功労)



収穫したリンゴはその場でいただきました(久々野地域)



“ひで”と呼ばれる木片を編み上げる宮笠の実演(一之宮地域)

市南部地域(一之宮・久々野・朝日・高根)の名所をめぐるモニターツアーが10月26日に行われ、40名のツアー客が参加しました。このツアーは、4地域の観光関連団体などで組織する「高山南広域観光振興会議」が開催したもので、今春に引き続き今回で2回目。当日は、飛驒御嶽高原高地トレッキングエリアや、

問合先

久々野支所地域振興課
☎52-31111

千町牧場、秋神高原の散策のほか、食べ頃を迎えたりリンゴの収穫、宮笠づくりの実演見学と簡単な体験などに挑戦しました。秋雨降るあいにくの空模様でしたが、紅葉の美しさに参加者は大満足の様子でした。

錦織る秋の里を まるかじり

高山市南部地区秋のモニターツアー